

Advancing Cell Analysis, Revealing Biology.

# 2026 Horizon NEXT Webinar

本ウェビナーでは、フローサイトメトリーの基礎原理を押さえたうえで、蛍光色素の選び方、パネルデザインの考え方、データ解析のポイント、そしてリアルタイムイメージングの活用方法を体系的にご紹介します。これらを通じて、生物学的な理解をより深めるための実践的なアプローチを学びます。全5つのモジュールで構成されており、再現性の高い結果を得るためのパネルデザインの実践方法や、意味のある生物学的知見を導き出す考え方を解説します。さらに、イメージング由来のパラメーターを活用することで広がる、細胞解析の新たな可能性についても探っていきます。

## 演題 1

### Foundation for high-performance spectral panels: Pair optimization

蛍光色素の最適な組み合わせによる高性能スペクトルパネル構築の考え方

## 演題 2

### Achieve consistency in panel design: A structured approach

再現性を実現する体系的パネルデザイン手法

## 演題 3

### Quality and insights from biological data: A case study

パネルデザインの工夫がデータ品質と生物学的解釈を向上させる事例紹介

## 演題 4

### Visualizing image derived parameters: The next frontier in cytometry

リアルタイムイメージングを活用した、細胞特性を可視化する最新アプローチ

**Speaker Robert Balderas** VP Biological Sciences, VP Market Development, Waters Biosciences

## 演題 5

### Tips for successful single cell and single nuclei genomics

シングルセル RNA-seq / シングルセル核 RNA-seq を成功に導く実験設計とサンプル調製のポイント

**Speaker Luciano G Martelotto** Director, Global Market Development, Single Cell, Waters Biosciences

※各セッションは45分間で構成されています。各セッションの間には15分間の休憩時間を設ける予定です。  
※ご参加の皆様には、資料の配布を予定しております。 ※当日は、ご都合に応じて自由に入退室も可能です。  
※本ウェビナーはMicrosoft Teams Webinarで開催いたします。スマートフォンでご参加予定の場合、Teamsアプリのインストールを事前に行ってください。

主催：ウォータースバイオサイエンス (旧 BD バイオサイエンス)

お申し込みはこちら



本ウェビナーは事前登録制です。二次元コード、または下記リンクよりフォームにアクセスして必要事項をご入力ください。

[www.bdj.co.jp/s/2026horizon/](http://www.bdj.co.jp/s/2026horizon/)

演題 1 10:00 - 10:45

## Foundation for high-performance spectral panels: Pair optimization

蛍光色素の特性がパネルの完成度を左右する仕組みを解説します。蛍光色素の明るさ、漏れ込み、パフォーマンスの考え方が、マーカーと蛍光色素の組み合わせにどのように影響するかを明確に示します。シンプルな組み合わせからより複雑な設計まで、意図的な蛍光色素ペアリングが、強固で信頼性の高いパネル基盤をどのように構築するかを学びます。

演題 2 11:00 - 11:45

## Achieve consistency in panel design: A structured approach

適切な蛍光色素の選択が、再現性の高い結果をどのように実現するかを解説します。12 カラーから 20 カラーまでの 3 種類のパネルを用い、検証済みの T 細胞マーカーに基づいた体系的な設計が、ドナー間および実験間で一貫したパフォーマンスをどのようにもたらすかを紹介します。実験を重ねても安定して機能する、信頼性の高いパネル構築の考え方を学びます。

演題 3 13:00 - 13:45

## Quality and insights from biological data: A case study

パネルデザインを工夫することで、生物学的な解釈がより明確になることを解説します。複数ドナー由来の 20 カラーデータセットを FlowJo<sup>®</sup> ソフトウェアで解析し、適切なパネルデザインが高品質なデータ解析と迷いのない結果解釈につながることを示します。さらに、年齢層の違いを考慮した解析から、より意味のある生物学的理解が得られることを紹介します。

演題 4 14:00 - 14:45

## Visualizing image derived parameters: The next frontier in cytometry

イメージングから得られる新たなパラメーターによって、これまで捉えきれなかった生物学的情報がどのように明らかになるのかを解説します。BD FACSDiscover<sup>™</sup> プラットフォームのリアルタイム・スペクトルイメージングを用い、20 カラーのスペクトルパネルと 3 つの蛍光イメージングチャンネルで T 細胞と B 細胞の相互作用を解析します。従来のフローサイトメトリーでは捉えきれなかった空間情報や形態情報から、細胞の新たな特徴を示します。

演題 5 15:00 - 15:45

## Tips for successful single cell and single nuclei genomics

シングルセル解析においてサンプルのクオリティーはとても重要です。このセッションではシングルセル RNA-seq およびシングルセル核 RNA-seq を成功させるためのポイントを、実験設計、サンプル調製からシーケンシングの際の注意点まで体系的かつ実践的に解説します。また、ベストプラクティスに加え、陥りやすい落とし穴や、高品質で信頼性の高いデータ取得を実現するための具体的で実用的なヒントをご紹介します。

研究用です。本製品は、疾病の診断・治療または予防に使用することはできません。

ウォーターズ バイオサイエンス (旧 BD バイオサイエンス)  
カスタマーサービス [www.bdj.co.jp/s/cs/](http://www.bdj.co.jp/s/cs/)  
[bdbiosciences.com/ja-jp/](http://bdbiosciences.com/ja-jp/)

BD is a trademark of Becton, Dickinson and Company. Waters is a trademark of Waters Corporation or its affiliates. All other marks are the property of their respective owners. © 2026 BD. All rights reserved. 64-495-00



**Robert Balderas**

VP Biological Sciences,  
VP Market Development,  
Waters Biosciences



**Luciano G Martelotto**

Director, Global Market Development,  
Single Cell,  
Waters Biosciences

**Waters<sup>™</sup>**  
Biosciences

Formerly BD Biosciences